







◆班活動

6 班体制で、班独自の活動をしています。仲間と共に、植物・鳥・虫などの自然観察はもちろん、博物館、神社仏閣、歴史、小旅行など視野を広げ深め楽しみながら、案内力を育んでいます。

◆研修会

例えば、冬芽観察会、野鳥観察会、救急法、また地球の歴史や六甲山の自然など特定のテーマを掘り下げて詳しく調べたり、講師を招いて専門的な話を聴講したりする研修会を行っています。

◆森観(樹木を中心にした観察会)

六甲山の植生は豊か!いろいろな道を歩き、多様な植物を観察します。また近畿一円の山々にも足を延ばして、 環境との関係など幅広く見る目を養っています。

◆草観(野草を中心にした観察会)

普段の観察会では見落とされがちな"野草"に特化した観察会です。身近に存在する野の草花に目を向け、その特徴、美しさ、かわいさに触れあうことで、植物が持つ魅力を再認識してもらいたいと始めました。

◆虫観

童心に戻って虫捕りし、虫の進化と多様性に気づき、驚きと自然の奥深さを感じる観察会です。

◆大型バスツアー

春と秋に会員相互の親睦も兼ねて日帰り観察ツアーを行っています。六甲山地では見られない動植物や地質などを観察し、自然案内人としてより知識を高める小旅行です。

◆きつつき工房

六甲山の木の実や小枝などを使い、季節にちなんだクラフトづくりを毎月一回活動しています。環境学習プログラムや各種イベントに参画し、一般の人にも参加して頂き楽しんでもらっています。

◆セミの抜け殻調査

「セミの抜け殻しらべ市民ネット」に参加しています。渦森台周辺の公園のセミの種類と性別を調べています。





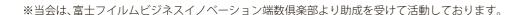


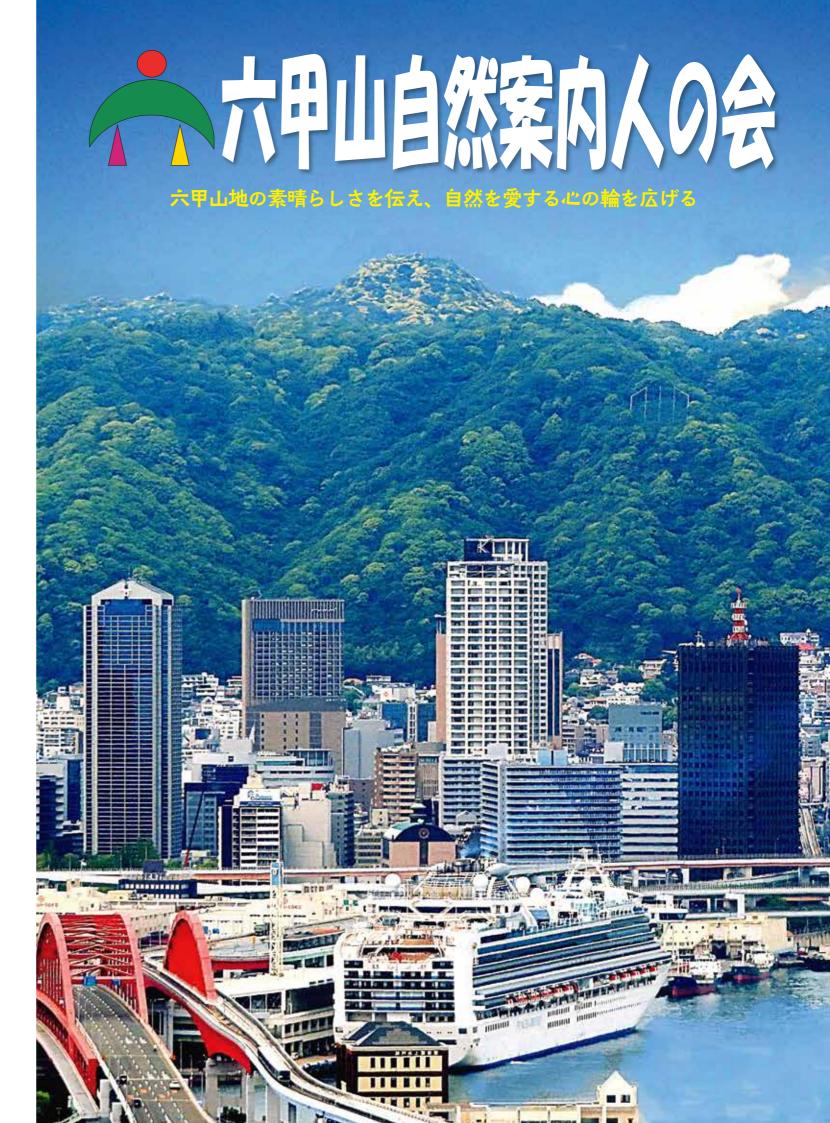


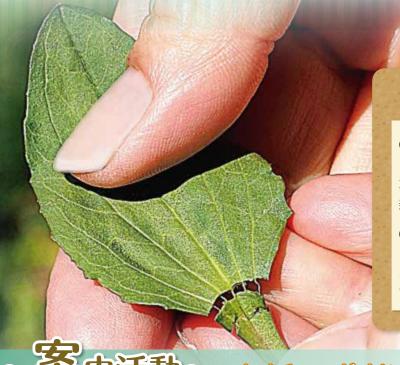












活動目的

○案内活動(ネイチャーガイド&インタープリテーション)

・多くの人々に、六甲山地の素晴らしさ、自然の多様性・不思議さ、自然保護・環境保全の方法を伝え、自然に親しみ自然を愛する心の輪を広げる。

〇会員活動(スキルアップ&エンジョイ)

・さまざまな自主的活動を通し、あらゆる視点から自然 を見つめ、仲間とともに共感し、知力・感性・想像力等を 育む。

→ 大方動 ~ ネイチャーガイド&インタープリテーション



毎月1回六甲山のさまざまなコースで植物を主な対象とした自然観察会を行っています。10名ほどのグループに分かれ、名前の由来、特徴、用途などをわかりやすく説明しています。そして自然に親しみを持てるように取り



六甲山白然案内人の会が目指すもの

自らの手で木を植え、育て上げてきた努力の賜物なのです。

います。

しています。

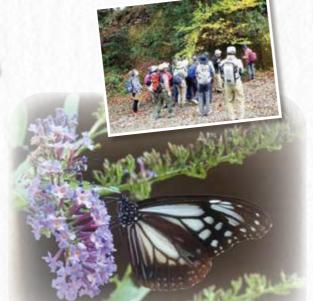
六甲山の自然は、約120年をかけて、わたしたちの先人が一本一本

現在1700種類もの植物が育つ全国でも稀な自然豊かな山になって

当会は、その六甲山の素晴らしさや生命の不思議さ・尊さをより多くの人々に伝え、自然環境・地球環境の保全の輪を広げることを目指

リス・ 六甲山の自然観察入門講座

毎年30名程の受講生を募集。月1回の講座を9回設け、六甲山の生い立ち、植物、鉱物、歴史、文化等を学びます。講師陣は「県立人と自然の博物館」の先生方を招き、当会講師など充実した講座を展開し、六甲山の自然案内人を養成しています





小学校3年生で実施している環境体験学習、児童8~10人

小学校3年生で実施している環境体験学習、児童8~10*月* にスタッフ1名が、サポートします。

驚きや感動を通じて生命の不思議さやつながりを体感することで「こころ」を育んでいきます。神戸市内の小学校からの要請により毎年10数校の授業を支援しています。



環境学習プログラム・イベント参加

毎年兵庫県が募集する「県立六甲山ビジターセンター環境学習プログラム」にコンペ参画し、またエコフェスティバル・共生ひるば・森の文化祭等のイベントに出展し、六甲山の自然環境の素晴らしさについて多くの人々が親しみ学んでもらえるよう取り組んでいます。



05. 自然観察ガイド

個別で自然観察を希望されるビジターさんに、有料でガイドを行います。日程・コース等は相談させて頂きます。HPよりお申し込みください。





沿革

2002年・「六甲山と市民のネットワーク」と「県立人と自然の博物館」により案内人養成講座「六甲山自然案内人入門コース」開講

2003年・講座修了生により「六甲山自然案内 人の会」創設

2005年 • 「定例自然観察会」発足

2007年・小学3年生対象の自然観察会 「グリーンサポート」を開始

2008年・県主催の「環境学習プログラム」 「イベント・セミナー」に参画

2009年・「六甲山自然案内人の会入門コース」の主催を当会自らが担う

•「野生生物調査」開始

・外部の団体や個人からの観察会開催 要請を積極的に受け入れる

・会員を対象とした植物観察会、野鳥観 察会、クラフト作りの会等発足

2013年・神戸ゴルフ倶楽部周辺のササ刈を行い、植生調査を実施

2014年・会創設10周年を記念し「会紹介パンフレット」、「会の10年史」刊行

2020年・コロナの感染拡大を受け、3月以降2年間会活動のほとんどを休止

2022年•会活動再開

2023年・会創設20周年を迎え、新しいHP整備、 「記念観察旅行」「会紹介新パンフレット」「20年史」刊行を進める。

・ 自然観察ガイドの再開

•虫観発足

・「こうべ森の文化祭」に初参加

現 在・会員150数名を数え、さまざまな活動を内外に展開している。

